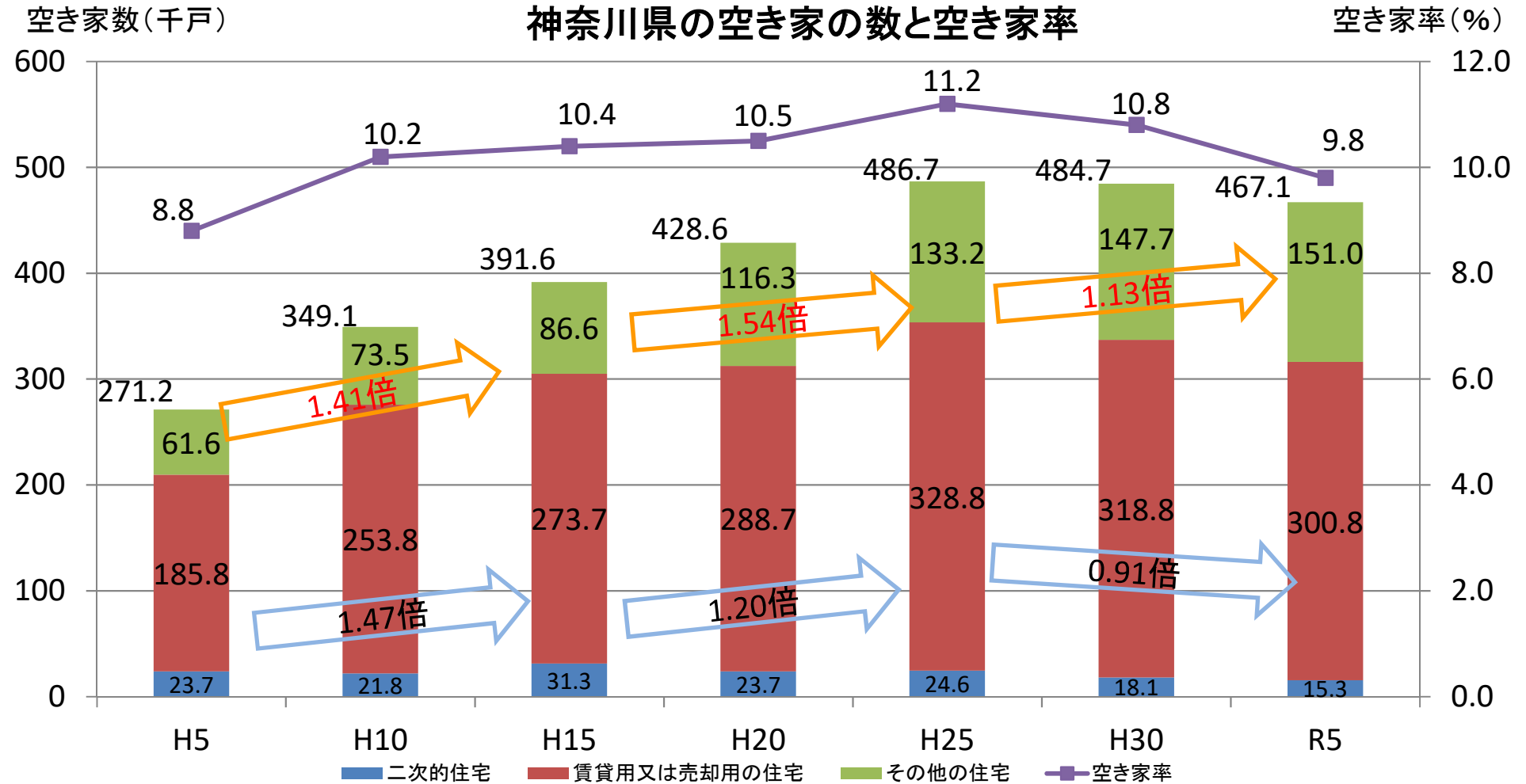


# ◆神奈川県内の空き家の現状

○神奈川県の空き家の戸数は、約47万戸で、全国で3番目の多さであり、今後一層増加することが懸念されている。

○なかでも「その他の住宅(※)」が占める割合が増大している。

※令和5年度住宅土地統計調査より、空き家における「その他の住宅」の名称は「賃貸・売却用及び二次的住宅を除く空き家」に変更となりました。



二次的住宅：別荘など普段は人が住んでいない住宅  
 賃貸・売却用の住宅：賃貸・売却のために空き家となっている住宅  
 その他の住宅：賃貸・売却用の空き家及び二次的住宅以外で人が住んでいない住宅